

宮城県登米市で栽培するダブルデライトの花弁抽出物の乳酸菌発酵物 自社バラ園のバラ発酵成分に高い安全性を確認し特許登録

化粧品の安全性を確保しながら、高配合することを実現

株式会社ナリス化粧品（代表者：村岡弘義 本社：大阪市福島区）は、モダンローズを代表する系統のバラであるハイブリッド・ティー・ローズのダブルデライトの花弁の抽出物を乳酸菌 HOKKAIDO 株®により発酵させた成分に高い安全性を確認し、特許登録に至りましたので以下にその内容をまとめます。

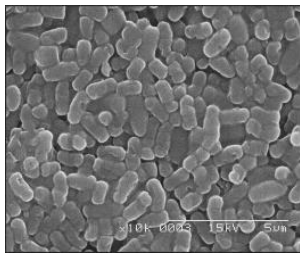


ダブルデライト

【研究の背景】

当社は 1992 年にバラが持つ肌の老化対策に関わる研究で社団法人大阪工研協会から「工業技術賞」を受賞するなど、バラ研究について 30 年以上の知見を蓄積しています。現在では、宮城県登米市に敷地 1 万坪を超える自社所有のバラ園「ナリス ローズガーデン」で、社員がバラを栽培し本社の研究者と連携して、生バラから化粧品原料の研究や開発に取り組んでいます。花弁だけでなく、葉・茎・子房などバラの部位別に、成長の時期や季節・時間の差によるバラの持つ力を確認できる研究環境を生かし、花弁の色によって肌に与える効果が異なることを見出したり、棘からも保湿成分を見出すといった成果も挙げています。現在は 7 種のバラから抽出したオリジナル成分を化粧品開発に生かしており、それぞれのバラが持つ異なる効果を組み合わせることにより、コンセプトに合致した化粧品の開発を実現しています。

【特許の内容】

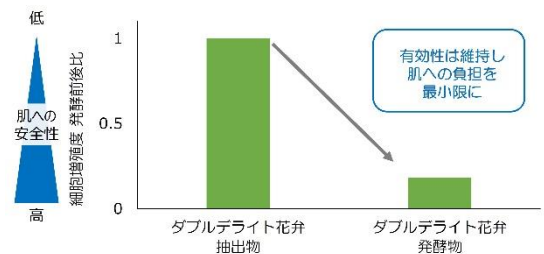


北海道立総合研究機構提供

「ナリス ローズガーデン」の生バラが持つ力を新しく引き出すことを目的とし、開発をした複数のバラのオリジナル成分（花弁抽出物）と乳酸菌 HOKKAIDO 株® を掛け合わせた発酵物を作成しました。発酵させる前の花弁抽出物と、花弁を発酵させた発酵物を肌の細胞に作用させ、安全性を評価したところ、複数のバラの中

で花芯は白く、花弁の先は赤いバラ「ダブルデライト」の花弁から抽出した成分を発酵させた成分に高い安全性を有することを見出しました。

細胞増殖度 発酵前後比（抽出物／発酵物）



【今後の展望】

今回の「ダブルデライト」の花弁発酵物の開発により、バラ花弁の抽出物の効果を維持したバラ花弁抽出物の乳酸菌発酵物の高配合が可能となり、従来の効果よりも高い効果を発揮できると考えます。また、肌への安全性が高まったことで敏感肌の人や乳幼児でもバラ花弁の抽出物の効果を維持したバラ花弁抽出物の乳酸菌発酵物を配合した製剤の使用を可能にすると考えます。



ナリス ローズガーデンのダブルデライト 5月撮影

【特許登録番号】7857060

【登録日】2026年4月28日

【名称】ハイブリッド・ティー・ローズ花弁抽出物の乳酸菌発酵物

【発明者】ナリス化粧品 研究開発部 上田浩士・森田哲史・佐藤裕太

【本件への問い合わせ先】株式会社 ナリス化粧品 経営企画室 広報 横谷（よこたに）
〒553-0001 大阪市福島区海老江1丁目11番17号 TEL:06-6346-6672 横谷携帯：090-2111-5027
mail:narispr@naris.co.jp https://www.naris.co.jp/